

# ON YOUR SIDE REPORT

## 2023.9

### 京都中央信用金庫の現況

2023年度上半期（2023年4月1日から9月30日）における経営情報を開示いたします

#### 自己資本の充実の状況等について

##### 〈自己資本の構成に関する開示事項〉

- ・自己資本の構成に関する開示事項…………… 1

##### 〈定量的な開示事項〉

- ・自己資本の充実度に関する事項…………… 2
- ・信用リスクに関する事項（リスク・ウェイトのみなし計算が適用されるエクスポージャー及び証券化エクスポージャーを除く）…………… 3・4
- ・信用リスク削減手法に関する事項…………… 5
- ・派生商品取引及び長期決済期間取引の取引相手のリスクに関する事項…………… 5
- ・証券化エクスポージャーに関する事項…………… 6
- ・出資等エクスポージャーに関する事項…………… 6
- ・リスク・ウェイトのみなし計算が適用されるエクスポージャーに関する事項…………… 7
- ・金利リスクに関する事項…………… 7



## 自己資本の充実の状況等について〈自己資本の構成に関する開示事項〉

(単位：百万円)

項目	2022年9月期	2023年9月期
<b>コア資本に係る基礎項目 (1)</b>		
普通出資又は非累積的永久優先出資に係る会員勘定の額	290,771	302,348
うち、出資金及び資本剰余金の額	19,775	19,536
うち、利益剰余金の額	270,996	282,812
うち、外部流出予定額 (△)	－	－
うち、上記以外に該当するものの額	－	－
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	5,624	5,149
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	5,624	5,149
うち、適格引当金コア資本算入額	－	－
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	－	－
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	－	－
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の45%に相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	1,067	547
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	297,463	308,045
<b>コア資本に係る調整項目 (2)</b>		
無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。）の額の合計額	2,847	2,449
うち、のれんに係るものの額	－	－
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額	2,847	2,449
繰延税金資産（一時差異に係るものを除く。）の額	－	－
適格引当金不足額	－	－
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	－	－
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	－	－
前払年金費用の額	－	－
自己保有普通出資等（純資産の部に計上されるものを除く。）の額	－	－
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	－	－
少数出資金融機関等の対象普通出資等の額	－	－
信用金庫連合会の対象普通出資等の額	－	－
特定項目に係る10%基準超過額	－	－
うち、その他金融機関等の対象普通出資等に該当するものに関連するものの額	－	－
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	－	－
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	－	－
特定項目に係る15%基準超過額	－	－
うち、その他金融機関等の対象普通出資等に該当するものに関連するものの額	－	－
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	－	－
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	－	－
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	2,847	2,449
<b>自己資本</b>		
自己資本の額 ((イ) - (ロ)) (ハ)	294,615	305,595
<b>リスク・アセット等 (3)</b>		
信用リスク・アセットの額の合計額	2,615,207	2,709,441
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	10,438	10,748
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	△ 1,425	△ 1,425
うち、上記以外に該当するものの額	11,863	12,173
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を8%で除して得た額	89,645	94,955
信用リスク・アセット調整額	－	－
オペレーショナル・リスク相当額調整額	－	－
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	2,704,853	2,804,397
<b>自己資本比率</b>		
自己資本比率 ((ハ) / (ニ))	10.89%	10.89%

(注) 自己資本比率の算出方法を定めた「信用金庫法第89条第1項において準用する銀行法第14条の2の規定に基づき、信用金庫及び信用金庫連合会がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準（2006年金融庁告示第21号）」に基づき算出しております。

なお、当金庫は国内基準により自己資本比率を算出しております。

# 自己資本の充実の状況等について〈定量的な開示事項〉

## 自己資本の充実度に関する事項

(単位：百万円)

	2022年9月期		2023年9月期	
	リスク・アセット	所要自己資本額	リスク・アセット	所要自己資本額
イ. 信用リスク・アセット、所要自己資本の額の合計	2,615,207	104,608	2,709,441	108,377
①標準的手法が適用されるポートフォリオごとのエクスポージャー	2,523,957	100,958	2,619,599	104,783
現金	—	—	—	—
我が国の中央政府及び中央銀行向け	—	—	—	—
外国の中央政府及び中央銀行向け	11,305	452	8,367	334
国際決済銀行等向け	—	—	—	—
我が国の地方公共団体向け	—	—	—	—
外国の中央政府等以外の公共部門向け	243	9	242	9
国際開発銀行向け	—	—	—	—
地方公共団体金融機構向け	5,185	207	4,134	165
我が国の政府関係機関向け	16,851	674	16,769	670
地方三公社向け	64	2	61	2
金融機関及び第一種金融商品取引業者向け	272,631	10,905	288,886	11,555
法人等向け	823,489	32,939	896,867	35,874
中小企業等向け及び個人向け	645,095	25,803	620,796	24,831
抵当権付住宅ローン	198,074	7,922	197,393	7,895
不動産取得等事業向け	311,427	12,457	338,374	13,534
三月以上延滞等	1,189	47	2,432	97
取立未済手形	148	5	322	12
信用保証協会等による保証付	7,439	297	8,148	325
株式会社地域経済活性化支援機構等による保証付	—	—	—	—
出資等	43,897	1,755	54,378	2,175
出資等のエクスポージャー	43,897	1,755	54,378	2,175
重要な出資のエクスポージャー	—	—	—	—
上記以外	186,913	7,476	182,424	7,296
他の金融機関等の対象資本等調達手段のうち対象普通出資等及びその他外部TLAC関連調達手段に該当するもの以外のものに係るエクスポージャー	103,597	4,143	102,617	4,104
信用金庫連合会の対象普通出資等であってコア資本に係る調整項目の額に算入されなかった部分に係るエクスポージャー	17,616	704	18,025	721
特定項目のうち調整項目に算入されない部分に係るエクスポージャー	11,546	461	10,948	437
総株主等の議決権の百分の十を超える議決権を保有している他の金融機関等に係るその他外部TLAC関連調達手段に関するエクスポージャー	—	—	—	—
総株主等の議決権の百分の十を超える議決権を保有していない他の金融機関等に係るその他外部TLAC関連調達手段のうち、その他外部TLAC関連調達手段に係る5%基準額を上回る部分に係るエクスポージャー	—	—	—	—
上記以外のエクスポージャー	54,153	2,166	50,832	2,033
②証券化エクスポージャー	—	—	—	—
証券化	—	—	—	—
STC要件適用分	—	—	—	—
非STC要件適用分	—	—	—	—
再証券化	—	—	—	—
③リスク・ウェイトのみなし計算が適用されるエクスポージャー	78,562	3,142	76,303	3,052
ルック・スルー方式	78,562	3,142	76,303	3,052
マンドート方式	—	—	—	—
蓋然性方式 (250%)	—	—	—	—
蓋然性方式 (400%)	—	—	—	—
フォールバック方式 (1,250%)	—	—	—	—
④経過措置によりリスク・アセットの額に算入されるものの額	11,863	474	12,173	486
⑤他の金融機関等の対象資本調達手段に係るエクスポージャーに係る経過措置によりリスク・アセットの額に算入されなかったものの額	△ 1,425	△ 57	△ 1,425	△ 57
⑥CVAリスク相当額を8%で除して得た額	2,219	88	2,747	109
⑦中央清算機関関連エクスポージャー	30	1	42	1
ロ. オペレーショナル・リスク相当額の合計額を8%で除して得た額	89,645	3,585	94,955	3,798
ハ. 単体総所要自己資本額 (イ+ロ)	2,704,853	108,194	2,804,397	112,175

- (注) 1. 所要自己資本の額=リスク・アセット×4%  
 2. 「エクスポージャー」とは、資産（派生商品取引によるものを除く）並びにオフ・バランス取引及び派生商品取引の与信相当額等のことです。  
 3. 「三月以上延滞等」とは、元本又は利息の支払が約定支払日の翌日から三月以上延滞している債務者に係るエクスポージャー及び「我が国の中央政府及び中央銀行向け」から「法人等向け」（「国際決済銀行等向け」を除く）においてリスク・ウェイトが150%になったエクスポージャーのことです。  
 4. 当金庫は、基礎的手法によりオペレーショナル・リスク相当額を算定しております。

$\frac{\text{〈オペレーショナル・リスク相当額（基礎的手法）の算定方法〉}}{\text{粗利益（直近3年間のうち正の値の合計額）} \times 15\%}$ $\text{直近3年間のうち粗利益が正の値であった年数}$
---

5. 単体総所要自己資本額=単体自己資本比率の分母の額×4%

## 自己資本の充実の状況等について〈定量的な開示事項〉

### 信用リスクに関する事項（リスク・ウェイトのみなし計算が適用されるエクスポージャー及び証券化エクスポージャーを除く）

#### イ. 信用リスクに関するエクスポージャー及び主な種類別の期末残高

〈地域別、業種別及び残存期間別〉

2022年9月期

(単位：百万円)

エクスポージャー区分 地域区分 業種区分 期間区分	信用リスクエクスポージャー期末残高					三月以上延滞 エクスポージャー
	貸出金、コミットメント及び その他のデリバティブ以外の オフ・バランス取引	債 券	預け金	デリバティブ取引		
国内	7,261,020	4,142,446	1,693,110	1,242,852	7,293	1,277
国外	264,270	104,711	154,944	4,000	71	-
地域別合計	7,525,290	4,247,158	1,848,055	1,246,852	7,365	1,277
製造業	240,083	174,348	65,734	-	0	42
農業、林業	2,423	2,423	-	-	-	0
漁業	-	-	-	-	-	-
鉱業、採石業、砂利採取業	2,911	2,911	-	-	-	-
建設業	228,436	219,312	9,124	-	0	31
電気・ガス・熱供給・水道業	70,851	2,553	68,297	-	-	-
情報通信業	12,482	9,732	2,749	-	-	-
運輸業、郵便業	70,092	45,598	24,493	-	-	15
卸売業	116,598	107,430	9,156	-	10	43
小売業	85,590	80,340	5,250	-	-	45
金融業、保険業	2,629,415	1,212,126	163,081	1,246,852	7,354	-
不動産業	761,949	750,724	11,224	-	-	644
物品賃貸業	21,347	4,609	16,738	-	-	-
学術研究、専門・技術サービス業	25,555	25,505	50	-	-	-
宿泊業	20,434	20,354	80	-	-	6
飲食業	59,352	59,252	100	-	-	10
生活関連サービス業、娯楽業	58,146	56,746	1,400	-	-	16
教育、学習支援業	19,320	19,320	-	-	-	-
医療、福祉	90,038	90,038	-	-	-	19
その他のサービス	85,780	85,580	200	-	-	14
小計	4,600,808	2,968,909	377,681	1,246,852	7,365	892
国・地方公共団体等	1,630,235	164,561	1,465,673	-	-	-
個人	1,113,687	1,113,687	-	-	-	385
その他	180,559	-	4,700	-	-	-
業種別合計	7,525,290	4,247,158	1,848,055	1,246,852	7,365	1,277
1年以下	1,431,791	888,407	123,235	419,000	1,149	-
1年超3年以下	1,215,947	336,425	389,450	490,000	71	-
3年超5年以下	561,969	240,342	316,544	5,000	82	-
5年超7年以下	384,121	230,722	143,399	10,000	-	-
7年超10年以下	893,785	591,002	272,782	30,000	-	-
10年超	2,575,426	1,936,721	602,643	30,000	6,062	-
期間の定めのないもの	462,248	23,536	-	262,852	-	-
残存期間別合計	7,525,290	4,247,158	1,848,055	1,246,852	7,365	-

2023年9月期

(単位：百万円)

エクスポージャー区分 地域区分 業種区分 期間区分	信用リスクエクスポージャー期末残高					三月以上延滞 エクスポージャー
	貸出金、コミットメント及び その他のデリバティブ以外の オフ・バランス取引	債 券	預け金	デリバティブ取引		
国内	7,071,654	4,088,897	1,549,161	1,234,070	9,106	2,549
国外	188,374	72,177	112,867	3,000	40	-
地域別合計	7,260,028	4,161,075	1,662,028	1,237,070	9,146	2,549
製造業	244,889	172,695	72,194	-	0	553
農業、林業	2,321	2,321	-	-	-	0
漁業	-	-	-	-	-	-
鉱業、採石業、砂利採取業	3,099	3,099	-	-	-	-
建設業	232,976	225,309	7,666	-	-	159
電気・ガス・熱供給・水道業	72,851	2,764	70,087	-	-	-
情報通信業	11,942	9,942	1,999	-	-	3
運輸業、郵便業	75,823	49,637	26,186	-	-	48
卸売業	114,673	105,989	8,679	-	3	131
小売業	84,707	80,807	3,900	-	-	23
金融業、保険業	2,440,771	1,045,506	149,052	1,237,070	9,142	-
不動産業	841,736	831,712	10,024	-	-	774
物品賃貸業	17,962	6,485	11,477	-	-	-
学術研究、専門・技術サービス業	28,032	27,932	100	-	-	-
宿泊業	20,750	20,670	80	-	-	53
飲食業	58,260	58,160	100	-	-	69
生活関連サービス業、娯楽業	60,355	57,963	2,392	-	-	21
教育、学習支援業	19,857	19,857	-	-	-	-
医療、福祉	91,696	91,696	-	-	-	5
その他のサービス	89,413	89,213	200	-	-	66
小計	4,512,123	2,901,766	364,139	1,237,070	9,146	1,912
国・地方公共団体等	1,458,553	160,664	1,297,888	-	-	-
個人	1,098,644	1,098,644	-	-	-	637
その他	190,707	-	-	-	-	-
業種別合計	7,260,028	4,161,075	1,662,028	1,237,070	9,146	2,549
1年以下	1,288,137	747,084	147,384	393,000	669	-
1年超3年以下	850,928	232,015	288,877	330,000	35	-
3年超5年以下	683,138	309,007	269,125	105,000	5	-
5年超7年以下	568,653	311,332	147,320	110,000	-	-
7年超10年以下	794,241	509,293	209,947	75,000	-	-
10年超	2,677,691	2,029,881	599,373	40,000	8,437	-
期間の定めのないもの	397,237	22,460	-	184,070	-	-
残存期間別合計	7,260,028	4,161,075	1,662,028	1,237,070	9,146	-

(注) 1. オフ・バランス取引は、デリバティブ取引を除く。

2. 「三月以上延滞エクスポージャー」とは、元本又は利息の支払が約定支払日の翌日から三月以上延滞している債務者に係るエクスポージャーのことです。

3. 上記の「その他」は、裏付となる個々の資産の全部又は一部を把握することや業種区分に分類することが困難なエクスポージャーです。

4. CVAリスク及び中央清算機関関連エクスポージャーは含まれておりません。

5. 業種別区分は日本標準産業分類の大分類に準じて記載しております。なお、「ON YOUR SIDE REPORT 2023.9 京都中央信用金庫の現況」5ページに記載している業種別区分とは異なり、個人事業者への貸出金（住宅・消費・納税資金等）を個人のエクスポージャーに含めておりません。

## 自己資本の充実の状況等について〈定量的な開示事項〉

### ロ. 一般貸倒引当金、個別貸倒引当金の期末残高及び期中の増減額

(単位: 百万円)

		期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
				目的使用	その他	
一般貸倒引当金	2022年9月期	5,433	5,624	-	5,433	5,624
	2023年9月期	5,244	5,149	-	5,244	5,149
個別貸倒引当金	2022年9月期	8,553	8,264	9	8,543	8,264
	2023年9月期	8,412	7,673	660	7,751	7,673
合計	2022年9月期	13,986	13,888	9	13,976	13,888
	2023年9月期	13,656	12,822	660	12,995	12,822

### ハ. 業種別の個別貸倒引当金及び貸出金償却の額等

2022年9月期

(単位: 百万円)

	期首残高	当期増加額	個別貸倒引当金		期末残高	貸出金償却
			目的使用	その他		
製造業	2,646	2,308	3	2,642	2,308	49
農業、林業	4	4	-	4	4	-
漁業	-	-	-	-	-	-
鉱業、採石業、砂利採取業	130	128	-	130	128	-
建設業	80	80	0	79	80	4
電気・ガス・熱供給・水道業	3	3	-	3	3	-
情報通信業	5	5	-	5	5	-
運輸業、郵便業	121	103	-	121	103	-
卸売業	518	564	-	518	564	-
小売業	323	325	-	323	325	-
金融業、保険業	-	-	-	-	-	-
不動産業	2,573	2,656	-	2,573	2,656	2
物品賃貸業	2	2	-	2	2	-
学術研究、専門・技術サービス業	21	38	-	21	38	-
宿泊業	633	497	-	633	497	55
飲食業	648	644	0	647	644	0
生活関連サービス業、娯楽業	369	353	-	369	353	21
教育、学習支援業	0	0	-	0	0	-
医療、福祉	421	506	-	421	506	100
その他のサービス	19	15	3	15	15	-
小計	8,524	8,238	8	8,516	8,238	233
国・地方公共団体等	-	-	-	-	-	-
個人	28	26	1	27	26	0
合計	8,553	8,264	9	8,543	8,264	233

2023年9月期

(単位: 百万円)

	期首残高	当期増加額	個別貸倒引当金		期末残高	貸出金償却
			目的使用	その他		
製造業	2,437	2,343	3	2,433	2,343	26
農業、林業	4	4	-	4	4	-
漁業	-	-	-	-	-	-
鉱業、採石業、砂利採取業	125	123	-	125	123	-
建設業	333	326	-	333	326	0
電気・ガス・熱供給・水道業	3	3	-	3	3	-
情報通信業	5	4	0	4	4	8
運輸業、郵便業	1	1	1	0	1	8
卸売業	571	563	15	556	563	0
小売業	288	110	180	107	110	10
金融業、保険業	-	-	-	-	-	-
不動産業	2,391	2,090	299	2,091	2,090	13
物品賃貸業	3	3	-	3	3	-
学術研究、専門・技術サービス業	30	19	8	22	19	-
宿泊業	15	15	-	15	15	-
飲食業	387	389	-	387	389	8
生活関連サービス業、娯楽業	260	236	-	260	236	-
教育、学習支援業	0	0	-	0	0	-
医療、福祉	1,185	1,075	149	1,035	1,075	106
その他のサービス	325	323	0	325	323	1
小計	8,373	7,635	660	7,712	7,635	185
国・地方公共団体等	-	-	-	-	-	-
個人	38	37	-	38	37	0
合計	8,412	7,673	660	7,751	7,673	185

(注) 1. 国外のエクスポージャーに対する個別貸倒引当金及び貸出金償却について該当はありません。  
2. 業種別区分は日本標準産業分類の大分類に準じて記載しております。

### ニ. リスク・ウェイトの区分ごとのエクスポージャーの額等

(単位: 百万円)

告示で定めるリスク・ウェイト区分 (%)	エクスポージャーの額			
	2022年9月期		2023年9月期	
	格付適用有り	格付適用無し	格付適用有り	格付適用無し
0%	54,796	2,451,425	27,237	2,120,225
10%	-	275,133	-	270,499
20%	92,294	1,802,218	163,009	1,796,342
35%	-	565,930	-	563,983
50%	236,169	463	191,851	1,014
75%	-	828,589	-	799,236
100%	18,621	1,153,912	18,091	1,262,750
150%	-	629	-	1,309
250%	-	45,107	-	44,476
1,250%	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
合計	401,880	7,123,409	400,189	6,859,838

(注) 1. 格付は適格格付機関が付与しているものに限ります。  
2. エクスポージャーは信用リスク削減手法適用後のリスク・ウェイトに区分しております。  
3. コア資本に係る調整項目となったエクスポージャー、CVAリスク及び中央清算機関関連エクスポージャーは含まれておりません。

## 自己資本の充実の状況等について〈定量的な開示事項〉

### 信用リスク削減手法に関する事項

信用リスク削減手法が適用されたエクスポージャー

(単位：百万円)

信用リスク削減手法 ポートフォリオ	適格金融資産担保		保証		クレジット・デリバティブ	
	2022年9月期	2023年9月期	2022年9月期	2023年9月期	2022年9月期	2023年9月期
信用リスク削減手法が適用された エクスポージャー	14,033	13,026	230,182	259,447	-	-

(注) 当金庫は、適格金融資産担保について簡便手法を用いております。

### 派生商品取引及び長期決済期間取引の取引相手のリスクに関する事項

(単位：百万円)

	2022年9月期	2023年9月期
与信相当額の算出に用いる方式	カレントエクスポージャー方式	カレントエクスポージャー方式
グロス再構築コストの額の合計額	5,497	7,668
グロス再構築コストの額の合計額及びグロスのアドオン合計額 から担保による信用リスク削減手法の効果を勘案する前の与信 相当額を差し引いた額	-	-

	担保による信用リスク削減手法の 効果を勘案する前の与信相当額		担保による信用リスク削減手法の 効果を勘案した後の与信相当額	
	2022年9月期	2023年9月期	2022年9月期	2023年9月期
①派生商品取引合計	7,365	9,146	7,365	9,146
(i) 外国為替関連取引	1,149	669	1,149	669
(ii) 金利関連取引	6,216	8,477	6,216	8,477
(iii) 金関連取引	-	-	-	-
(iv) 株式関連取引	-	-	-	-
(v) 貴金属（金を除く）関連取引	-	-	-	-
(vi) その他コモディティ関連取引	-	-	-	-
(vii) クレジット・デリバティブ	-	-	-	-
②長期決済期間取引	-	-	-	-
合計	7,365	9,146	7,365	9,146

	2022年9月期	2023年9月期
担保の種類別の額	担保はありません	担保はありません

	プロテクションの購入		プロテクションの提供	
	2022年9月期	2023年9月期	2022年9月期	2023年9月期
与信相当額算出の対象となる クレジット・デリバティブの種類別想定元本額	-	-	-	-

	2022年9月期	2023年9月期
信用リスク削減手法の効果を勘案するために用い ているクレジット・デリバティブの想定元本額	-	-

(注) グロス再構築コストの額は、0を下回らないものに限っております。

## 自己資本の充実の状況等について〈定量的な開示事項〉

### 証券化エクスポージャーに関する事項

イ. オリジネーターの場合（信用リスク・アセットの算出対象となる証券化エクスポージャーに関する事項）  
該当ありません。

ロ. 投資家の場合（信用リスク・アセットの算出対象となる証券化エクスポージャーに関する事項）

①保有する証券化エクスポージャーの額及び主な原資産の種類別の内訳

a. 証券化エクスポージャー（再証券化エクスポージャーを除く）  
該当ありません。

b. 再証券化エクスポージャー  
該当ありません。

②保有する証券化エクスポージャーの適切な数のリスク・ウェイトの区分ごとの残高及び所要自己資本の額等

a. 証券化エクスポージャー（再証券化エクスポージャーを除く）  
該当ありません。

b. 再証券化エクスポージャー  
該当ありません。

③保有する再証券化エクスポージャーに対する信用リスク削減手法の適用の有無  
該当ありません。

### 出資等エクスポージャーに関する事項

イ. 貸借対照表計上額及び時価等

(単位：百万円)

区 分	2022年9月期		2023年9月期	
	貸借対照表計上額	時 価	貸借対照表計上額	時 価
上場株式等	52,297	52,297	61,945	61,945
非上場株式等	22,410	—	22,395	—

ロ. 出資等エクスポージャーの売却及び償却に伴う損益の額

(単位：百万円)

	2022年9月期	2023年9月期
売 却 益	1,300	5,276
売 却 損	13	—
償 却	—	—

ハ. 貸借対照表で認識され、かつ、損益計算書で認識されない評価損益の額

(単位：百万円)

	2022年9月期	2023年9月期
評 価 損 益	13,161	19,587

ニ. 貸借対照表及び損益計算書で認識されない評価損益の額

(単位：百万円)

	2022年9月期	2023年9月期
評 価 損 益	—	—

## 自己資本の充実の状況等について〈定量的な開示事項〉

### リスク・ウェイトのみなし計算が適用されるエクスポージャーに関する事項

(単位：百万円)

	2022年9月期	2023年9月期
ルック・スルー方式を適用するエクスポージャー	127,064	125,587
マンドート方式を適用するエクスポージャー	－	－
蓋然性方式（250％）を適用するエクスポージャー	－	－
蓋然性方式（400％）を適用するエクスポージャー	－	－
フォールバック方式（1,250％）を適用するエクスポージャー	－	－

### 金利リスクに関する事項

(単位：百万円)

IRRBB1：金利リスク					
項番		ΔEVE		ΔNII	
		2022年9月期	2023年9月期	2022年9月期	2023年9月期
1	上方パラレルシフト	84,766	75,629	7,205	9,131
2	下方パラレルシフト	1	0	377	1,302
3	スティープ化				
4	フラット化				
5	短期金利上昇				
6	短期金利低下				
7	最大値	84,766	75,629	7,205	9,131
		2022年9月期		2023年9月期	
8	自己資本の額	294,615		305,595	